

資料2 令和6年度第2回広報懇談会でのご意見・ご提言について（令和7年2月3日開催）

No	ご意見・ご提言	対 応
1	市民が撮影した写真を掲載するコーナー（みんなのphoto広場）について、応募数が多く、広報紙に掲載しきれなかった作品はホームページに掲載してみたいかと思いますが。	ご意見を参考に検討していきます。
2	選挙の時期になったら、SNSなどで若い人が投票に行ってもらえるような情報を発信する取組を行うと意識が高まると感じました。	選挙に行くきっかけになるよう、令和7年7月20日執行の参議院議員選挙の前に、当市の選挙管理委員会・広報広聴課で作成した選挙に関する動画（3本）を再度SNSで配信しました。
3	使用済みの消火器や使用期限を過ぎている消火器の処分方法について、広報紙等に掲載してほしいです。	令和7年7月号広報紙（P8）に「老朽化した消火器の取扱い」に関する記事を掲載しました。 また、令和7年3月からホームページにも同内容を掲載しています。▶  市HP
4	冬の乾燥する季節に、火災予防や発生後の対処方法について掲載してほしいです。	比企広域消防本部と調整し、令和7年3月号広報紙（P14）に「火災予防」に関する記事を掲載しました。
5	防災・減災についての特集を掲載してほしいです。防災については、切り口を変えて、毎年掲載してもらえるとありがたいです。	令和7年6月号広報紙（P4）に「水害への備え」と題して、ハザードマップや警戒レベル状況などを掲載しました。 また、令和7年6月号広報紙から3か月に1回、防災に関する「教えて！危機管理監 防災を考えよう！」というミニコーナーの掲載を始めました（年4回掲載）。このコーナーでは、市民の皆さんにとって災害時に活用できる情報を定期的に提供していきます。
6	市民への意識付けや協力を求めるためにも、資源とごみの特集をできれば毎年掲載してほしいです。	特集は、毎年、内容のバランスを考慮し計画を立てています。また、特集以外でも、ごみ関連の情報を届けられるよう、令和7年6月号広報紙（P29）に「リチウムイオン蓄電池等の取扱いについて」を囲み記事で掲載しました。令和7年5月号広報紙からP31のミニミニ情報に「ごみ処理に関する情報」の掲載を始めました。
7	新生活に必要な情報（引っ越し時の手続き等）や、東松山市の自慢できること、やきとりなどを特集で取り上げてみてはいかがでしょうか。	令和8年度の特集案として他の特集案と共に検討していきます。
8	このまちの自慢について、どこがよくて住みよさランキングで県内1位になったのか調べていただけるといいなと思います。	令和6年度に実施した市民意識調査報告書では、東松山市は『住みよさを感じる』と回答した方は73.0%でした。 また、東松山市の印象を尋ねた質問では、①自然環境がよい（64.5%）、②人柄・土地柄がよい（47.8%）、③買い物などの日常生活の利便性がよい（44.9%）という結果が得られています。
9	特集記事だけを二次利用としてイベント等で配付すると、より広報の良さが伝わってよいのではないかと思います。	ご提案を受け、二次利用できる内容の特集については、担当部署へ提供し、活用しています。 ・令和6年11月号「こどもも、子育ても、十人十色」 →こども支援課へ ・令和7年2月号「みんなで協力、ごみを資源に!!」 →クリーンセンターへ ・令和7年7月号「古墳 先人からのメッセージ」 →埋蔵文化財センターへ また、市ホームページに特集記事のみをまとめたページを作成しました。▶  市HP
10	動画を作成する際、市内の細かい、知らないところを発信していただきたいです。	ご提案の視点を持ち、毎年行われているイベントや、公園の花々などをこまめに撮影し、配信しています。
11	動画を作成する際、30秒くらいの短い動画1本と、色々な説明を含んだ長い動画1本を制作したらバランスが取れ、それぞれアクセス数が増えるのではないかと思います。例えば、はたちの集いであれば、市長のことば、会場の様子などトピックごとに分けて、短くつなげていくと、自分の好きなものを選んで見ることができるのではないかと思います。	近年、時間の短いショート動画の閲覧数が伸びる傾向にあるため、現在はショート動画に力を入れています。伝えたい内容に応じ、時間の長短を考えながら作成を進めています。また、SNS等のアクセス数を分析しながら、動画内容を研究していきます。